



議会だより な お し ま

2017 No. 179
平成29年4月10日

発行●香川県直島町議会
編集●議会広報編集特別委員会
電話●(087)892-2297
印刷●山陽印刷(株)



手話で「さよなら ぼくたちの ようじがくえん」

町職員の意識改革を(平成29年度予算)……………2~5 P

高松からの最終便は(町長・教育長報告)……………6・7 P

閑散期対策を問う(一般質問)……………10・11P

『無事かえる』『生きかえる』

(がんばっりよるで)……………12P

重く
受け止めている



濱中町長

改革を

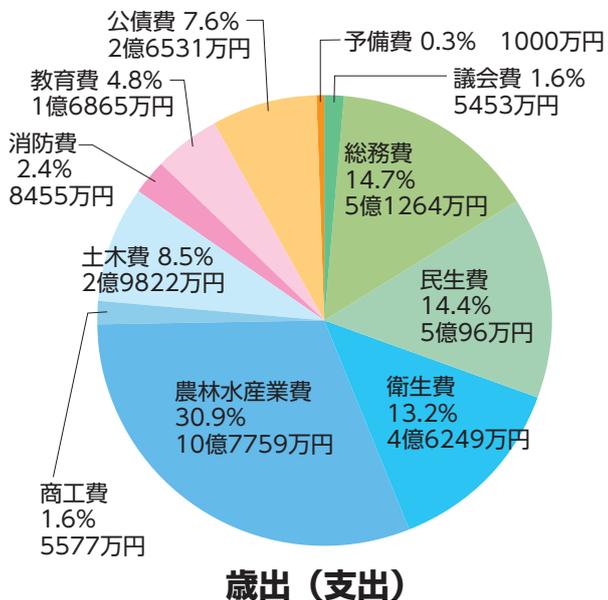
3月定例会を9日から開催。

平成29年度予算など議案33件・報告2件を慎重に審議し、原案どおり可決しました。

真島の火まつり助成・本村水路新設・民間住宅耐震対策補助などの経費が計上されています。

平成29年度施策を盛り込んだ予算案に対し、活発な質疑を行い17日に閉会しました。

一般会計款別構成表



※数字は四捨五入していますので、合計が一致しないことがあります。

平成29年度予算総括表

会計	予算規模 (万円)	対前年度比 (%)
一般会計	34億9074	▲ 7.3
特別会計	国民健康保険事業	5億127 ▲ 5.1
	介護保険事業	3億8121 7.4
	診療所事業	2億6617 2.0
	後期高齢者医療事業	5508 2.0
	離島飲料水供給事業	132 ▲55.0
	下水道事業	3億3255 21.6
	釣公園事業	1644 ▲11.4
	小計	15億5404 4.1
簡易水道事業	7億7656 ▲16.1	
合計	58億2134 ▲ 5.9	

簡易水道予定量 給水戸数 1,739戸
一日平均給水量 4,565m³



衛生費

火葬場改修



総務費

移住体験空き家改修



農林水産業費

積浦漁港高潮対策



民生費

福祉センター特浴更新

こんな事業に
使います

平成29年度一般会計予算 34億9074万円

町職員の 意識

予算大綱

主な質疑

宅地確保を積極的に

Q (井下) 移住・定住促進や人口減少対策の推進には宅地を確保して住宅施策にそなえる必要があるが。

A (町長) 島には宅地があまりないが、あれば積極的に購入したい。

特産品開発補助は

Q (西岡) 特産品開発補助の条件は。

また、補助はいくらか。

A (町長) 民間の方の柔軟な発想でやってもらいたい。島の産品を用いて加工・製造されるもので補助は50万円限度で経費の2分の1だ。

三菱・ベネッセ・漁協と協力を

Q (井下) 町づくりを進めるには官民一体、町民総参加のオール直島体制が重要だ。各団体との協力体制は。

A (町長) 新年度にサミットを開催し、提案する。

常勤医師の確保を

Q (浜口) 診療所の患者数が毎年減っている原因は。また、医師が2人同時に替わるのは町民が不安がる。常勤医師について本気で考える必要があるのでは。

A (町長) 患者数は増減を繰り返している。原因はまだ見つかっていない。常勤医師1人は必要と思う。全国的に医師不足だが、今後も確保を図っていく。

海底送水管の調査を

Q (小野) 水はなくてはならないもの。前回の海底調査から数年たっている。調査が必要ではないか。

A (町長) 第2送水管は調査が必要だ。第3送水管はコンサル等と相談する。

町税の予算減は

Q (石川) 本年度はゆるやかに回復が見込まれるとあるが、町民税も固定資産税も減額

しているのは。

A (町長) 税については控え目に計上している。

若者の団体立ち上げは

Q (井下) 以前、Y Y C という団体があつたが、再度、青年が活動する団体を立ち上げるようにリーダー的な人を集めて懇談会等を開くことは考えられないか。

A (町長) 何か特定の目的を持った団体は長く続いている。若者に集まってもらって話を聞くことは続けたい。

町職員の意識改革を

Q (小林) 3月議会ですぐで色々なミスがあつた。職員の意識改革をしないと町が良くならない。質を上げるために今後どうするのか。

A (町長) 重く受け止めている。4月から新副町長に職員の意識改革・議案のチェックの仕方等一番に取り組んでもらう。



消防費

消防ポンプ車買い替え



商工費

直島の火まつり



教育費

女文楽等補助



土木費

各所道路改修

主な質疑

ふるさと納税大口は

Q (浜口) 応援寄附金の算出方法と大口寄附は。

A (まち観課長) 予算は実績を基礎としている。大口は、10万円を4口寄附してくれた。

Q (丸山) 返礼品で新しいものは考えているか。

A (まち観課長) ベネッセのホテル宿泊券や観光協会の特産品を返礼しているが、ベネッセ、漁協、三菱などと相談し、水産物の活用・三菱の金カードなどを考えたい。

美術品制作とは

Q (石川) 美術品制作の内容は。

A (総務課長) 直島製錬所創業100周年の記念品で、香川県にゆかりのある作家の絵画を考えている。

オリジナルナンバープレートとは

Q (丸山) いつ、どのようなものを考えているか。

A (税務課長) 50cc以下の原付で、デザインは新年度に入ってから。赤カボチャがよいと考えている。

Q (浜口) 料金を払えばオリジナルナンバープレートに交換できるか。

A (税務課長) 無料で交換できる。

週に1度は報告口を

Q (井下) 地域おこし協力隊の現状を把握しているか。

A (まち観課長) 十分とはいえないので、週に1度は報告を受けることにしたい。

Q (西岡) 補助による「いのしし」の狩猟免許取得者はいるか。

A (建設経済課長) 取得者は、2人いるが補助は受けていない。

本体も交換の時期では

Q (浜口) パオのファスナーの修理も必要だが、本体も交換の時期がきていると思うが。

A (まち観課長) 1度には無理なので、ベネッセと協議することになっている。



老朽化したパオ

駐車場自動化は

Q (小林) そろそろ宮浦港駐車場の自動化も考えては。

A (建設経済課長) 排水ポンプ場の計画があるので、この状況を見ながら考える予定だ。

葬儀が優先

Q (浜口) 直島ホールで郷土芸能交流大会が予定されている。もし葬儀が発生した場合会場変更が大変だと思うが。

A (教育長) 家族とも相談調整するが、イベントは午後なので、午前中に会場を変更することは可能だと思ふ。

コケの水やり大変

Q (小野) 直島ホルのケへの水やりは大変だ。他のものへ植え替えることはできないか。

A (教育次長) 設計者とも協議するが、2〜3年は様子を見たい。



枯れてないか？直島ホルのケ

幼児園の庭にこどもが遊べる芝生があればいいと思うが。

Q (丸山) 幼児園の庭にこどもが遊べる芝生があればいいと思うが。

A (教育長) あるにこしたことはないが、関係者と協議してみたい。

特別会計

(国民健康保険事業)

通信費の増は

Q (石川) 通信運搬費を増額計上しているが内容は。

A (住民福祉課長) 広域化に伴い保険証を郵送する経費だ。(診療所事業)

収入が減少している

Q (松島) 診療所収入の減少はどういうことか。

A (診療所事務長) 特別診療の泌尿器科が好評であることから、耳鼻科や皮膚科を開設すれば、収入が増えるのではないかと。

A (診療所事務長) 27・28年度の収入は減少しているが、患者

数は増加している。医師の治療方針などで収入が変わってくる。現在、医師が花粉症やアレルギーなどに対応しており、診察室が2室なので、耳鼻科などを開設するのは難しい。



収入増対策は (ふれあい診療所)

釣人口を増やす方法は

Q (松島) 島内の釣人口を増やすため、子どもたちが釣りに興味をもつような事業を検討してはどうか。

A (町長) 最近、釣りをする子どもが少なくない。興味をもたせるのは難しいことだが何か方法を検討したい。

(簡易水道事業)

有利な借金も借金だ

Q (小林) 以前も言ったが有利な借金も借金だ。

減債積立金、建設改良積立金を合わせると、15億円ある。

積み立てばかりして、借金があるという矛盾をどう考えているのか。

A (環境水道課長) 確かに借金はある。今まで、国や県からの補助がある借金は有利の方針できた。

今後は積立金を取りくずして事業を行う。



建設中の浄水施設

討論

一般会計

賛成(井下)

官民一体となって町民総参加での町づくりをめざすことを要望する。

特別会計

診療所事業

賛成(浜口)

診療所を安定させるためには、毎年医師が替わることもあるので、町で1人の医師の確保を要望する。

釣公園事業

賛成(丸山)

以前も言ったが存続していくなら、来園者数を増やす早急な対策を望む。

平成28年度

予算補正

3月議会は年度末の定例議会であり、歳入・歳出とも事業等で確定したことなどによる係数整理が主なものです。

一般会計

歳入歳出予算の総額に3億7439万円を追加し、42億1313万円となりました。

● 歳入の主なもの

● 地方交付税

● 9805万円追加

● 国庫支出金

● 4673万円追加

● 県支出金

● 1343万円減額

● 繰越金

● 1億2641万円追加

● 町債

● 8900万円追加

● 歳出の主なもの

● 町づくり基金

● 1億7990万円追加

● 財政調整基金

● 3850万円追加

● 第5分団消防屯所建設

● 8600万円追加

● 小学校防火区画改修

● 6100万円追加

● 小・中学校エアコン設置

● 7200万円追加

● 中学校非構造部材改修

● 1600万円減額

(主な質疑)

Q (井下) 第5分団の屯所建設地は、

16号台風で冠水した場所だが地上げはするのか。

A (総務課長) 30cmの盛土をすれば十分だ。

Q (浜口) 町営バスの運行費が増えているが。

A (まち観課長) 瀬戸芸における臨時便の増加である。



第5分団屯所建設予定地(塩田跡地)

監査報告

まだまだ楽観視できない状況だ

監査委員 岡田 英機

小野 孝一

本年度の財政事情は、景気が緩やかに回復しつつあるものの、一部に改善の遅れもみられる。社会保障関係費の自然増、公債費が高い水準で推移、診療所会計及び下水道会計への繰出金が多額である。今後は、事務事業や経費の節減・合理化、公共事業の長期的な計画の再検討など、一層の計画性と費用対効果を重視した事業を実施するよう願う。

国保税の滞納整理の

取り組み強化を

国保会計は、改善策として特定健診・特定保健事業の充実をはじめとする医療費の抑制策の強化に努め、健全な財政運営に向けて一層の努力を望む。

鯛やなおしまハマチの

ランチが好評

釣公園会計は、豊かな自然を生かした食の提供は好評だが、釣客数は天候不順や強風等の影響もあり減少傾向だ。サービス面でさらなる創意工夫を凝らしつつ、経営の抜本的な見直しを図るよう望む。

水の安定供給に向けて努力を願う

簡易水道会計は、浄水場急速ろ過池築造等工事及び鷺ノ松地区配水管更新工事等が実施されている。平成30年まで実施予定の浄水場耐震化及び飲料水化の確実な実施を願う。

高松からの 最終便は

協議することになっている



濱中町長

Q (小野) 高松から
の四国フェリー最
終便は7時50分になる。
四国汽船と同時刻になる

最終便はどのようになる

A (町長) ティミンズ
市長も子どももの交
流から始めるのが取り組
みやすいとのことだった。

Q (中野) ティミン
ズ市との交流を
色々な方法で続けたいと
のこと。先方の意向は。

今後の交流は

主な質疑

(主なもの)

- 12月3・4日 直島出合い隊イベント第25弾「クリスマスパーティー2016 in 直島」を開催しました。
- 12月8～10日 カナダ・ティミンズ市のスティーブ・ブラック市長が表敬訪問のため来町されました。
- 12月18日 直島コメづくりプロジェクト2016「おもちつき」が開催されました。
- 12月27日 消防団の年末警戒が30日まで実施され、各屯所を巡視しました。
- 1月8日 消防団の出初式が執り行われました。
- 1月12日 地方創生市町村長トップセミナーが大阪市内で開催されました。
- 1月28日 直島ホール植樹イベントが開催されました。
- 2月6・7日 環境省所管補助事業について会計検査院による実地検査が行われました。
- 2月8日 デンマーク文化大臣一行が視察のため来町されました。
- 2月24日 県の大山環境森林部長が豊島廃棄物処理事業の進捗状況説明のため来庁されました。
- 2月26日 山本地方創生大臣一行が視察のため来町されました。



ティミンズ市長 (議場にて)

A (町長) 同じ時間
では都合が悪い。

が、時間の変更は。

少し早めることで協議す
ることになっている。

Q (西岡) 若者の意
見を聞いているが
高校生限定か。20代や男

若者の意見を参考に

A (町長) 事例の多
くは農業関係であ
り、取り込むようなもの
は少ない。考え方が参考
になるか資料を見ている。

Q (井下) 地方創生
市町村長トップセ
ミナーで先進地事例の話
があるが、その事例を参考
に町の将来的な方向性は。

今後の地方創生は

A (町長) 今後、20
代・30代など色々
な方との機会を作ってい
きたい。



直島ホールで植樹イベント

Q (丸山) 福武理事
長が年頭のあいさ
つに來られたが、他に何
かおみやげは。
A (町長) 地域の活
性化にタッチして
いきたいので、協力でき
ることがあれば言っ
てほしいとのこと。

何かおみやげは



原教育長

かむことから始めよう

きめ細かな 施設管理を

主な質疑

小・中学校との懇談会は

Q (井下) 幼児学園職員との懇談会は定期的に行っているのか。小・中学校とはしていないのか。

A (教育長) 年2回行っている。小・中学校は、校長が委員会へ来たり、私が学校へ行ったり、先生方とも話ができているので、特に

学校・園の施設管理を

Q (小林) 学校・園の施設管理は、目配り気配りが必要と思うが。

A (教育長) 気になるところ、危険箇所があれば、できるだけ早く処置していきたい。

Q (井下) ミートザワールドにALIT 38人の参加があったが、いつもより多かつたのか。また、県内の小・中

多くのALITが参加

A (教育長) 気になるところ、危険箇所があれば、できるだけ早く処置していきたい。

学校で、同様の行事をしているところはあるのか。

A (教育長) いつもこれくらいの参加人数だ。また、県内で同じような行事をしているところは、私の知る限りではない。

Q (西岡) 子どもたちに健康的な食習慣というところで、何か指導しているのか。

A (教育長) しっかりかむことが健康づくりのもとになっている。学校・園だけでなく、各家庭での食事においても、よくかむことが大事だということを、手紙で発信している。

Q (井下) ミートザワールドにALIT 38人の参加があったが、いつもより多かつたのか。また、県内の小・中

A (教育長) 気になるところ、危険箇所があれば、できるだけ早く処置していきたい。

Q (井下) ミートザワールドにALIT 38人の参加があったが、いつもより多かつたのか。また、県内の小・中

A (教育長) 気になるところ、危険箇所があれば、できるだけ早く処置していきたい。

(主なもの)

- 12月13日 人権・同和教育講演会が俳優の原田大二郎氏の「人生はいつも青春！感動、感謝、“生きる”って素晴らしい！」の演題で開催されました。
- 12月19日 幼児学園職員との懇談会が開催され、保育等で困っていること等を聞き、教育・保育、子育て支援の充実を依頼しました。
- 1月15日 スポーツ教室が開催され、世界陸上で銅メダルを獲得した千葉真子さんから多くの技術等を学びました。



- 2月4日 青少年ふれあいのつどいが開催され、ニュースポーツのドッジビー、ショートテニス体験と打込みうどん、スイーツ作りの活動を行いました。
- 2月21日 学校外活動実施委員会が開催され、①実施状況②休業日の過ごし方の学校の指導と反省③29年度の活動計画が協議されました。
- 2月27日 男女共同参画会議が開催されました。議題は、①委員長の選任②事業報告③パンフレットの作成④基本計画(2017年度～2026年度)⑤29年度の事業計画でした。

平成29年度 教育方針

- ① 幼小中一貫教育の充実と特色ある学校・園づくりの推進
- ② 確かな学力の育成をめざす、個に応じたきめ細かな指導の充実
- ③ 小・中学校における文部科学省教育課程特例校指定研究の推進
- ④ 豊かな心を育む道徳教育の推進
- ⑤ 発達や学びの連続性を踏まえた幼児教育・保育の充実
- ⑥ 自己表現力やコミュニケーション能力の向上を図る教育の充実
- ⑦ 国際社会に生きる資質を養う国際理解教育・英語教育の推進
- ⑧ 防災教育、安全教育の推進
- ⑨ 地域を大切にふるさと学習や環境・緑化教育の推進
- ⑩ いじめ・不登校や問題行動の防止に向けての積極的な取り組みと迅速・適切な対応の強化

委員会レポート

1月17日に活性化対策特別委員会、2月14・15日の両日、合同常任委員会を開催し、県及び各課からの現状・事業等の報告を受け、議論を交わしました。主なもののみ報告します。

総務・文教



松島 委員長

〔ベネッセとの意見交換会を開催〕

○2月14日 金代副

代表ほか4人が出席。現状説明を受け、意見を交わしました。

瀬戸内国際芸術祭

全体で約104万人来場。直島はその4分の1を占めた。台湾・香港・中国からの来島が増えた。

研修センターの展望

社内事情と経営状況により、一旦建設をストップする。中止ではない。

Q 町は水道管理設工事を済ませているが、建設の実行は。

A 現場は環境省の開発許可申請を済ませ、来年にも着手したいと願っているが、経営者側の判断を待っている。

引き続き各課からの報告を受けました。

〔総務課〕

出初式を挙行

○1月8日 消防団出初式が雨天により中学校体育館で行われ、団員91人など120人が参加した。

Q 救急患者の搬送の現状と今後の対応は？

A 8人体制で実施している。今後は業者委託の方向で試験的に運用していく。

〔まちづくり観光課〕

○1月11日 007記念館は今年度閉館決定。

Q 町民バスの石場町路線開設はできないか。

A 道路状況により新規開設は困難だ。

〔教育委員会〕

直島ホールで成人式

○1月4日 新成人23人と家族など51人が参加



Q 少子化対策の一環として給食費無償化を検討しているか。

A 将来的な大きな課題なので、関係者間で今後真摯に協議を進めていく必要がある。

経済・民生



石川 委員長

〔ふれあい診療所〕

○診療状況

(4月から2月末まで)

①外来患者 1万3586人

(1日平均67・9人)

②入院患者 1573人

(1日平均5・1人)

③病床稼働率 27・0%

Q 医師が2人とも異動になるが、1人ずつにならないか。

A 要望はしているが、県が決定するので難しい。

〔住民福祉課〕

見舞金を配布

○12月5日 歳末見舞金を配布 該当者は55人

〔建設経済課〕

○12月18日 直島コメづくりプロジェクト2016「おもちつき」が開催された。

住宅施策を計画

実施したアンケートを参考に計

直島港ターミナル



画をまとめ中であり、長期的施策では住宅整備や宅地造成、短期的施策では空き家改修補助や空き家の活用などを考えている。

Q 直島港ターミナルのコーンが、工事中のように見えるので撤去するべきではないか。

A 設計者と協議して決定したい。

〔環境水道課〕

作品を募集

○ゴールデンウィークに開催するエコTシャツアート展の作品を募集している。

新規事業は

○エコアイランドなおしま推進委員会は、豊島産廃処理事業が終了するため、小学校の環境教室の実施と、スラグ体験工房をリサイクルプラザとして改修工事を行う。

期限内搬出へ全力



豊島産廃の一時保管場所

活性化対策特別



浜口 委員長

処理完了は、
5月中旬の見込み

1月17日、香川県から大山環境森林部長ほか、町から濱中町長、担当課長ほかが出席し、委員会を開催しました。
12月末に実施したレーザー測量の結果と搬出の対策案について、大山部

長から「最終測量の結果、前回発表から6千トン増となり、搬出完了がさらにずれ込むため、スピードアップ対策を講じる。トラック1台あたり1.5トン積載を増量し、運搬船に積むトラックを1台増やす。助燃剤なしで運搬する。(太陽)以外に運搬船(ことぶき)を活用する。このような対策を講じた結果、搬出完了は3月25日、処理完了は5月14日の予定となった。」

搬出を急げば処理が追いつかないのでフレコンバッグの量が増える。シミュレーションでは、今ある3つのスラグブースを使えば賄えると考えている。

町・県・漁協・マテリアルの間で交わしている処理期限は3月末だが、期限延長の協議はできているか。

環境面の安全に万全を期した上で処理期限の変更についても協議したいと考えている。

など活発に意見を交わしました。

など説明がありました。

なお、2月12日に豊島の残存廃棄物の体積を測量した結果、密度が推計より4割高いことが判明し、量がさらに約7千トン増えることになった。

それにより総量は91万1千トンとなったが、運搬船の運航回数を増やすことと対応し、搬出は3月28日、直島での処理は5月29日の完了予定となった。

考えられる限りの対策で搬出スピードを早めるようだが、急ぐあまり安全面や健康面で心配があるが。

安全運航や作業員の健康に十分配慮しながら搬出期限を守れるよう進めたい。

処理対象量が増えたことにより、一時保管場所も増やす必要があると思うが。

副町長に

山上英一氏



山上 英一氏

大庭康博副町長の退任に伴い、新副町長に総務課長の山上英一氏の選任に同意しました。任期は平成29年4月1日～平成33年3月31日まで

委員さんよろしく



前副町長 大庭 康博氏



山本 貞二氏

固定資産評価審査委員会委員に、山本貞二氏の選任に同意しました。任期は平成29年3月15日～平成32年3月14日まで



大林 清氏

監査委員に、大林清氏の選任に同意しました。任期は平成29年5月31日～平成33年5月30日まで

人

事

表彰



松島 俊雄氏

香川県町村議会議長会から、自治功労者表彰を松島議員が受けました。



蓬 清二氏

町議会・自治功労者表彰 全国町村議会議長会から、町議会に地域の振興発展などの功績に對した表彰及び昨年県の会長を退任した蓬議長が自治功労者表彰を受けました。

一般質問

町長に問う

2議員が登壇し町政を問いました。
内容は質問者の責任において作成しています。



救急搬送を無料化に

〔町長〕 不適正な利用の恐れ



井下 議員

現在の救急搬送車での搬送は、患者の付き添いの方が乗船券を買ってフェリーに乗船していると聞いている。

患者や付き添いの方の気持ちを考えて、後払いにする等の改善が必要ではないか。また、医療や救急体制を住みよいまち

づくり、人口増加対策のひとつととらえ、フェリー乗船料や本村からの救急艇等を無料化すべきではないか。

A (町長) フェリーの乗船は平成26年

度から後払いの制度を導入し、片道分を補助している。無料化は、軽症でも救急搬送の要望が増える等、不適正な利用の恐れがあり慎重に検討する必要がある。

救急艇は全額補助としている。

Q 船会社は「会社

が今あるのは町民や三菱のおかげだ」と言っていると聞いた。無料化の協力を相談しては。

A (町長) 投げかけてみたい。

宝の持ち腐れでは「直島ホール」

先日、世界的にも有名な賞を受賞した「直島ホール」だが、その利用状況は観光客等も入ることができず閉鎖的に感じられる。

例えば指定管理者制度にして各種イベントを実施したり、町内外また全国から入場者が来られるよう改善してはどうか。今のままでは世界的にも有名な施設が宝の持ち腐れではないか。

A (町長) 有効活用は大賛成だが、施設の性格上町民の利用が第一。特に葬儀での利用が最優先される。

現状での指定管理運用はなじまない。

A (教育長) 葬儀最優先であり、営利目的の利用はできないので指定管理の導入は難しい。しかし指摘のとおり活用しての施設、これからは魅力情報を発信して利用しやすい施設にしていきたい。

防災士の導入を

現在全国で、地域の防災意識の啓発や防災力の向上に努める「防災士」が増えている。近い将来南海・東南海地震が高い確率で発生すると予想されるなか、常備消防のない本町にも「防災士」導入を検討願いたい。

A (町長) 質問のとおり防災士がいれば地域全体の防災力強化につながる。

各団体に資格取得の理解を深めていく必要がある。

※防災士とは

地域の防災意識の啓発、防災力の向上に努め、災害発生時には避難誘導・救助にあたる活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことを、日本防災士機構が認証した人。

追跡

あれ、どんなっとなん!

このコーナーは、議員が以前、一般質問や委員会などで質問した問題が、その後どうなっているかを追跡してお知らせします。

見舞金の支給もれは

夏季・歳末見舞金で過去に支給もれはなかったか。そのチェック体制は十分か。

(平成28年9月定例会 浜口議員)

答 弁

チェックが不十分で今回1人のもれがあった。要綱では過去にさかのぼって支給できないので渡せなかった。(町長)

要綱を見直し、良い方向に改正したい。

(住民福祉課長)

入院者への支給は

支給要件に該当している人が入院している場合、支給しないのはおかしい。

(平成28年11月合同委員会 小林議員)

答 弁

今までは支給しないとなっていたが短期入院者にも支給するよう要綱を改正する。

(住民福祉課長)

その後

支給もれ対象者にはさかのぼって支給した。また、在宅支給要綱を見直し改正する。



西岡 議員

閑散期対策は
〔町長〕なかなか良い案がない

アートの島として国内外で知名度も上がり、ハイシーズンには観光客で賑わい、活気ある本町だが、寒くなると観光客が激減し、静かな島となる。観光で生計をたてている飲食店・民宿業などにおいては、厳しい状況である。

閑散期でも観光客を呼び込むために、何かイベントができないか。例えば新人アーティスト

トの作品展示や美大とのコラボをして直島のアートを発信してもらえないかと思う。

年間を通じた入込数は年々少しずつ増加しているが、12月から2月は、観光客が少なくなっている。

略でも冬のイベントを検討しているが、なかなか良い案が無いというのが実情だ。



繁忙期



閑散期

観光に携わっている業界の方を中心に、閑散期対策プロジェクトを、立ち上げてはどうか。

〔町長〕観光客は平成16年の地中美術館の開館を機に増加し、現在は年間約50万人、瀬戸芸の開館年は約70万人に増えている。

冬場の直島が寂しい状態なのは事実で、総合戦略でも冬のイベントを検討しているが、なかなか良い案が無いというのが実情だ。

観光客向けに営業している事業者にとっては、施設数が増加していることに加え、観光客が少なくなることから、安定しないという話も聞く。

観光客向けに営業している事業者にとっては、施設数が増加していることに加え、観光客が少なくなることから、安定しないという話も聞く。

観光客向けに営業している事業者にとっては、施設数が増加していることに加え、観光客が少なくなることから、安定しないという話も聞く。

なおしま浮球かえる



おちうみなるひと
落海 考人 さん

島内のところどころで
かわいい顔のカエルさん
「なおしま浮球うづどんまかえる」
が見る人の心をなごませ
ています。
今回は浮球リサイクル
アーティスト落海考人さ
んにご登場いただきまし
た。



草間彌生「赤かぼちゃ」
2006年 直島・宮浦港緑地

Q 落海さん、忙しいと
ころよろしくお願いま
す。早速ですが、どれも
かわいい表情の「なおよ
しま浮球かえる」です
ね。

A はっきりとは覚えて
いませんが、2006年
頃だったと思います。
Q どうして「なおしま
浮球かえる」を作ろうと思
いましたか。きっかけは。

A 最初は、海好き、お
酒好きな自分をイメージ
して作っていました。最
近は色々なシチュエー
ションを頭に描き作っ
ています。

『無事かえる』
『生きかえる』
の意味を込めて

A ずっと放置されたま
まの浮き球を見て「あっ！
かえる？」と思ったのが
きっかけです。

Q どちらで作業をされ
ていますか。今までに何
匹のかえるが産まられ
ましたか。

A 義父宅の車庫で作っ
ています。今までに20
0匹くらいは産まれてい
ますね。

Q 色々な表情のかえる

さんですが、いつどのよ
うにしてアイデアが浮か
びますか。

A 初めは、海好き、お
酒好きな自分をイメージ
して作っていました。最
近は色々なシチュエー
ションを頭に描き作っ
ています。



など聞くと、作ってよ
かったと思います。

Q アートの島・直島に
ふさわしい地元アーティ
ストの落海さんですが、
苦労したことはあります
か。

A 不用になった浮き球
を使用するため、なか
か手に入らないことが苦
労ですね。

Q 最後に「なおしま浮
球かえる」のPRと、今
後の目標な
どありまし
たらどうで
すか。

A 漁師の
方が沖から
『無事かえ
る』、使用
済みの浮き
球が浮球か

えるとして『生きかえる』
という意味を込めて作っ
ています。まだまだ増や
していきますから探して
みてください。

これから、浮球かえる
に会うために直島に来た
という観光客が増え、直
島が今以上に盛りあがっ
てくれたらいいと思っ
ています。

落海さん、本日はあり
がとうございました。

これからも島で生まれ
たアート「なおしま浮球
かえる」をたくさん作っ
て皆さんを楽しませてい
ただくようがんばって
ください。



編集後記

直島へは色々な国から
観光に訪れる。地球
のどこにあるのか分
からない国がある。最近
では、トランプ大統領
が入国を禁止したイス
ラム主流7カ国はどこ
なのか。シリアなどか
らの400万人を超え
る難民移民がEUや北
欧スウェーデンにまで
どこを通過して移動した
のだろうか。北朝鮮の
金正男が暗殺されたク
アランプールはどこ
か。サッカーの国際大
会に出てくる中東アジ
ア、中南米の国々は地
球上のどこにあるの
か。興味を湧いてきた
ので地球儀を買った。
実に面白い。
(浜口記)

議会広報編集特別委員会

- 議長 蓬 清二
委員長 井下 良雄
副委員長 石川 知久
委員 西岡裕喜広
濱口 敏夫
小野 孝一
丸山 義朗
小林 真一